



# Natsu

秋田県立横手清陵学院  
高等学校第2学年

秋田県横手市大沢字前田147-1  
TEL 0182-35-4033  
FAX 0182-35-4034

NO.049

平成23年11月10日発行



## 안녕하세요！（アンニョンハセヨ！）韓国！ 沢山の思い出ができました！中編



日程2日目

不安と期待、ドキドキのジョンバル高校との交流！あの熱狂ぶりを伝えきれないのが本当に残念です。



↑ジョンバル高校代表は生徒会長、このような髪型が流行しているようです。

両校長先生と両校代表生徒の挨拶です。吉原校長先生は英語から入り、長文の韓国語で両校の友情の発展と平和を願うメッセージ、22組Y. Oさんは韓国語から入り英語でのスピーチをし、喝采を浴びました。大歓声と静寂のコントラストが日本とは全く異なった雰囲気を感じさせました。



←日本からの留学生がジョンバル高校をパワーポイントで紹介。（人気者のようでした）

→最初のアトラクションはクラブ活動でやっているサムルノリという伝統芸能の発表でした。太鼓の迫力と独特のリズムに皆、聞き入ってしまいました。





← 伝統公演の二つ目はテコンドーの実演でした。彼女のハイキック？に清陵男子も完全に度肝を抜かれました。

↓ 清陵生の「よさこい」踊りの披露です。いつの間にこの人達がこんなことを・・・と



思った清陵生の人たちも沢山いて驚いたのは自分達の方ではなかったかと。やや甘めの完成度がとてもうけていました。とにかく元気良く踊ることができてとても良かったです。



← 清陵柔道部の実演です。

投げが決まる度に大歓声がおきました。(この24組T.1君の堂々とした表情が一番うけたポイントでした。)



← ↑ ジョンバル生は歌とダンスも披露してくれました。皆とても上手でした。(さながらミニ学校祭の雰囲気でした)

← ステージ発表をした生徒達の記念撮影です。あつという間にできた仲間です。このあと講堂のあちらこちらで記念撮影が行われました。

## 班日誌から23組編

景福宮は共通点や似ている点の方が多かった。国同士の距離が縮まった気がした／交流会の前は言葉が通じないため、かなり不安だったがいざ交流すると意外とコミュニケーションがとれたので予想以上に楽しかった／ジョンバルの生徒達はすごく友好的でみんな一つになった気がした／よさこいはステージが狭くて踊りにくかったけど楽しかった。ジョンバルのみんなは元気でびっくりしたけど親しみやすかった／ジョンバル高校の生徒の中には茶髪や化粧をしている人もいて自由な雰囲気だと思った。しかし、韓国の学生は夜遅くまで勉強をしているのでメリハリがしっかりしてして日本よりもアメリカに近いと思った／ジョンバル高校の歓迎に圧倒された一日でした。次は日本で彼らを盛大に迎えよう！（先生）